

＜福島第二原子力発電所プラント状況等のお知らせ＞
(3月16日 午後3時現在)

新規事項なし（午後0時と同じ情報です）

平成23年3月16日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

号機	状 況
1	<ul style="list-style-type: none">・ 冷温停止中、水位は制御範囲内で安定、外部電源は受電有・ 原子炉格納容器内での冷却材漏洩なし・ 圧力抑制室の平均水温は100℃未満を維持
2	<ul style="list-style-type: none">・ 冷温停止中、水位は制御範囲内で安定、外部電源は受電有・ 原子炉格納容器内での冷却材漏洩なし・ 圧力抑制室の平均水温は100℃未満を維持
3	<ul style="list-style-type: none">・ 冷温停止中、水位は制御範囲内で安定、外部電源は受電有・ 原子炉格納容器内での冷却材漏洩なし・ 圧力抑制室の平均水温は100℃未満を維持
4	<ul style="list-style-type: none">・ 冷温停止中、水位は制御範囲内で安定、外部電源は受電有・ 原子炉格納容器内での冷却材漏洩なし・ 圧力抑制室の平均水温は100℃未満を維持・ 非常用補機冷却系のポンプ出口圧力が低下したことから、3月15日午後8時5分、残留熱除去系（B）を調査のため停止。その後、非常用補機冷却系[※]のポンプ電源設備に故障が認められたことから、当該設備を交換し、3月15日午後9時25分、当該ポンプおよび残留熱除去系（B）を再起動。
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋における水素爆発により、社員1名が脇腹を痛めました（3月14日 福島第一にてお知らせ済み）。 その後、3月14日に福島第二原子力発電所へ搬送され治療を行いましたが、再度、脇腹痛を訴えたため、3月16日午前8時38分、オフサイトセンターへ当該負傷者の搬送を要請。その後、自衛隊のヘリコプターが当所構内に着陸し、同日午前10時56分、福島県立医科大学付属病院へ搬送。

※ 非常用補機冷却系；
ポンプ軸受、熱交換器等の冷却用に海水と熱交換した冷却水（純水）が循環している非常用の系統。

次回のプラント状況等のお知らせは、3月16日午後6時を予定しております。

以 上